

禁煙外来 6年間 305例 の治療経験から 特にバレニクリンの副作用と新たな用量設定について

くば小児科クリニック 久芳康朗

喫煙とは ニコチン依存症とは

- 喫煙は先進国において、疾病や死亡の原因の中で防ぐことのできる単一で最大のもの
- 禁煙は最も確実かつ短期的に大量の重篤な疾病や死亡を劇的に減らすことのできる方法
- 喫煙習慣の本質はニコチン依存症
 - 再発しやすいが、繰り返し治療することにより完治しうる慢性疾患

禁煙治療

- ・ 1999年4月 ニコチネルTTS薬価収載
- ・ 2006年4月 ニコチン依存症 保険適用
- ・ 2008年5月 バレニクリン（チャンピックス）収載
- ・ 2010年10月 タバコ税増税 300円 → 410円

禁煙外来受診患者数の推移 2002 - 2011

年度	保険	保険外	合計
2002	0	1	1
2003	0	2	2
2004	0	9	9
2005	0	16	16
2006	28	1	29
2007	33	2	35
2008	46	3	49
2009	39	2	41
2010	81	2	83
2011	78	2	80
合計	305	40	345

保険適用

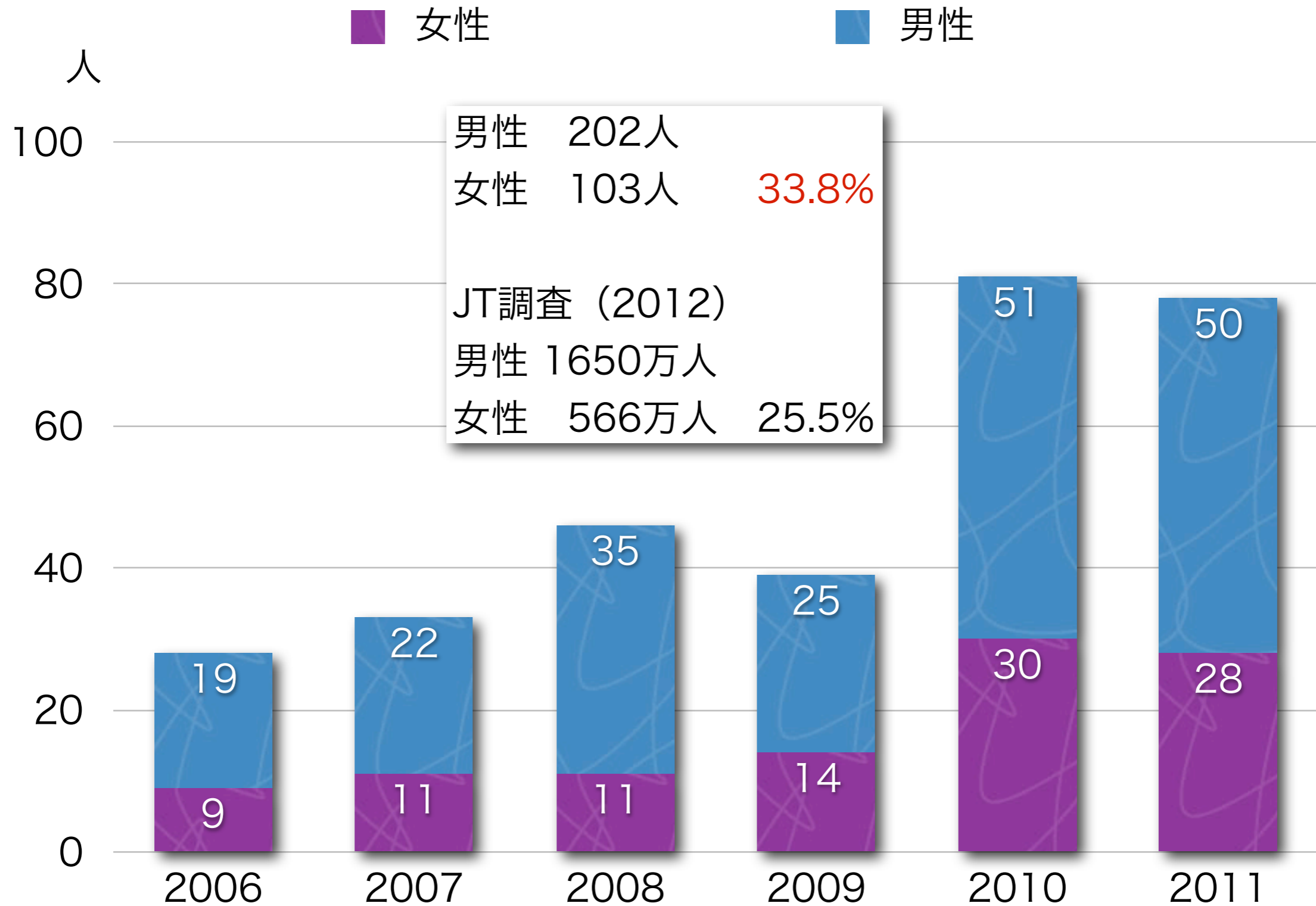
バレニクリン

タバコ増税

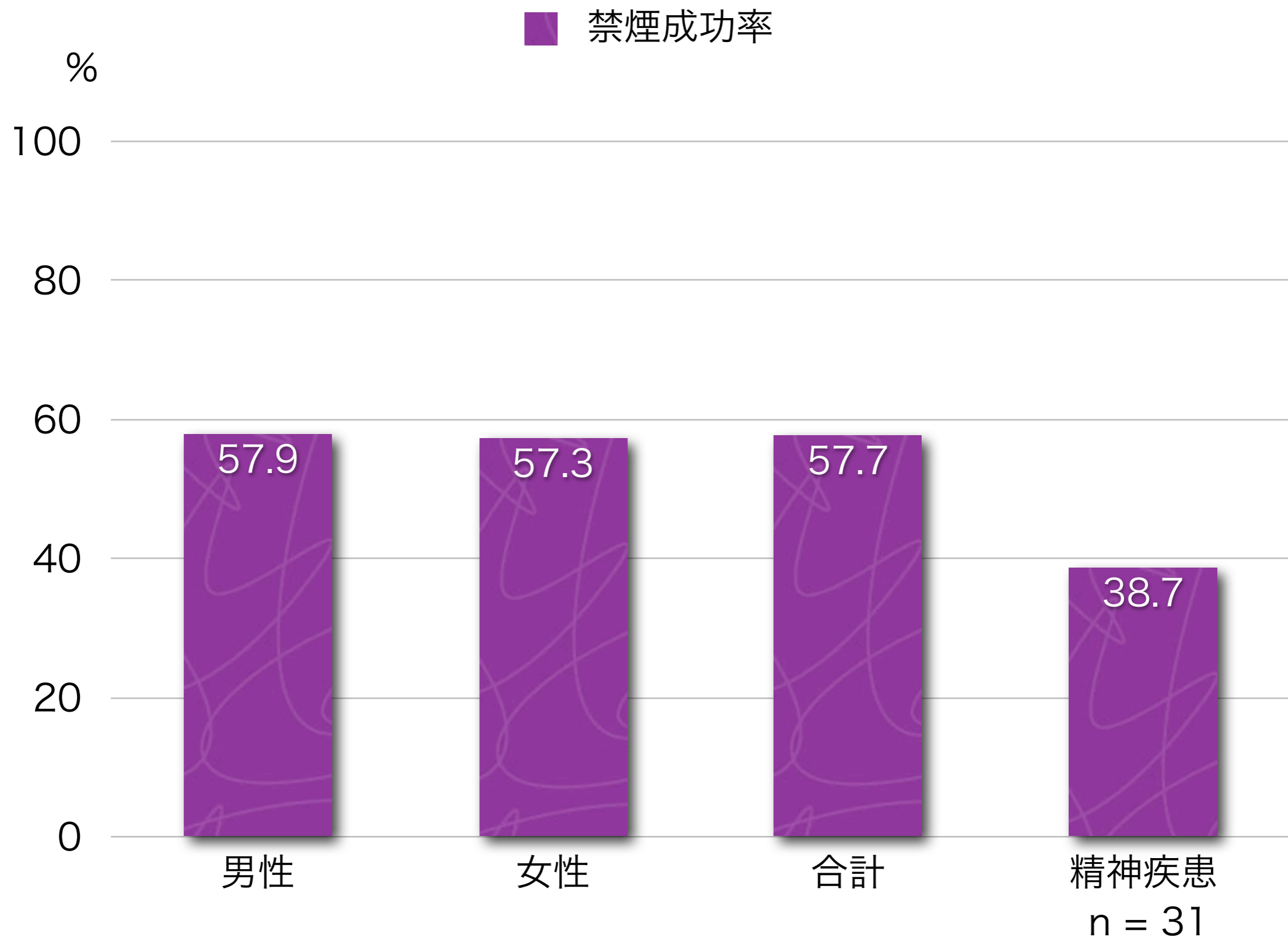
禁煙外来受診患者数の推移 2002 - 2011

年度	保険	保険外	合計
2002	0	1	1
2003	0	2	2
2004	0	9	9
2005	0	16	16
2006	28	1	29
2007	33	2	35
2008	46	3	49
2009	39	2	41
2010	81	2	83
2011	78	2	80
合計	305	40	345

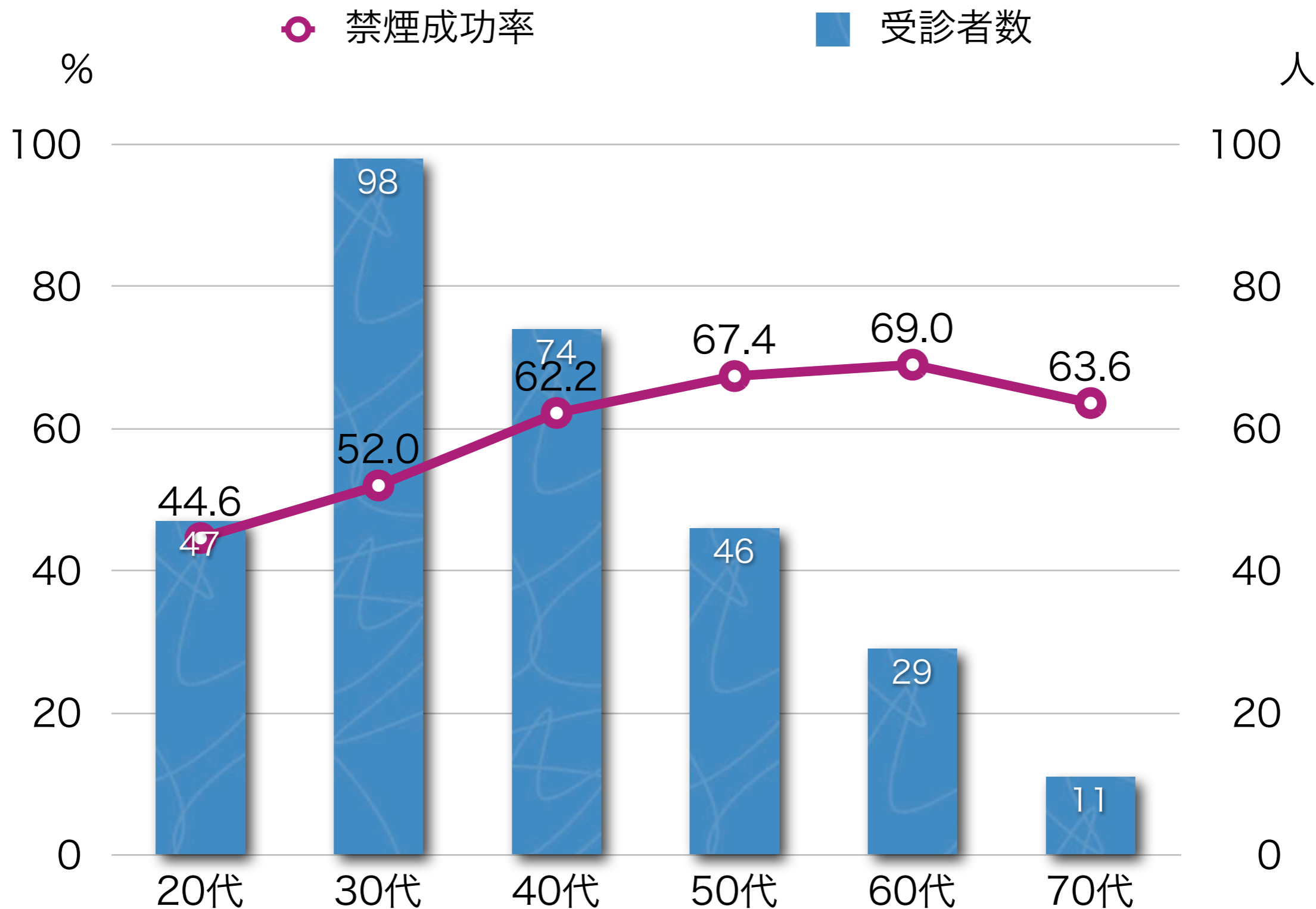
禁煙外来受診者数 男女比 2006 - 2011



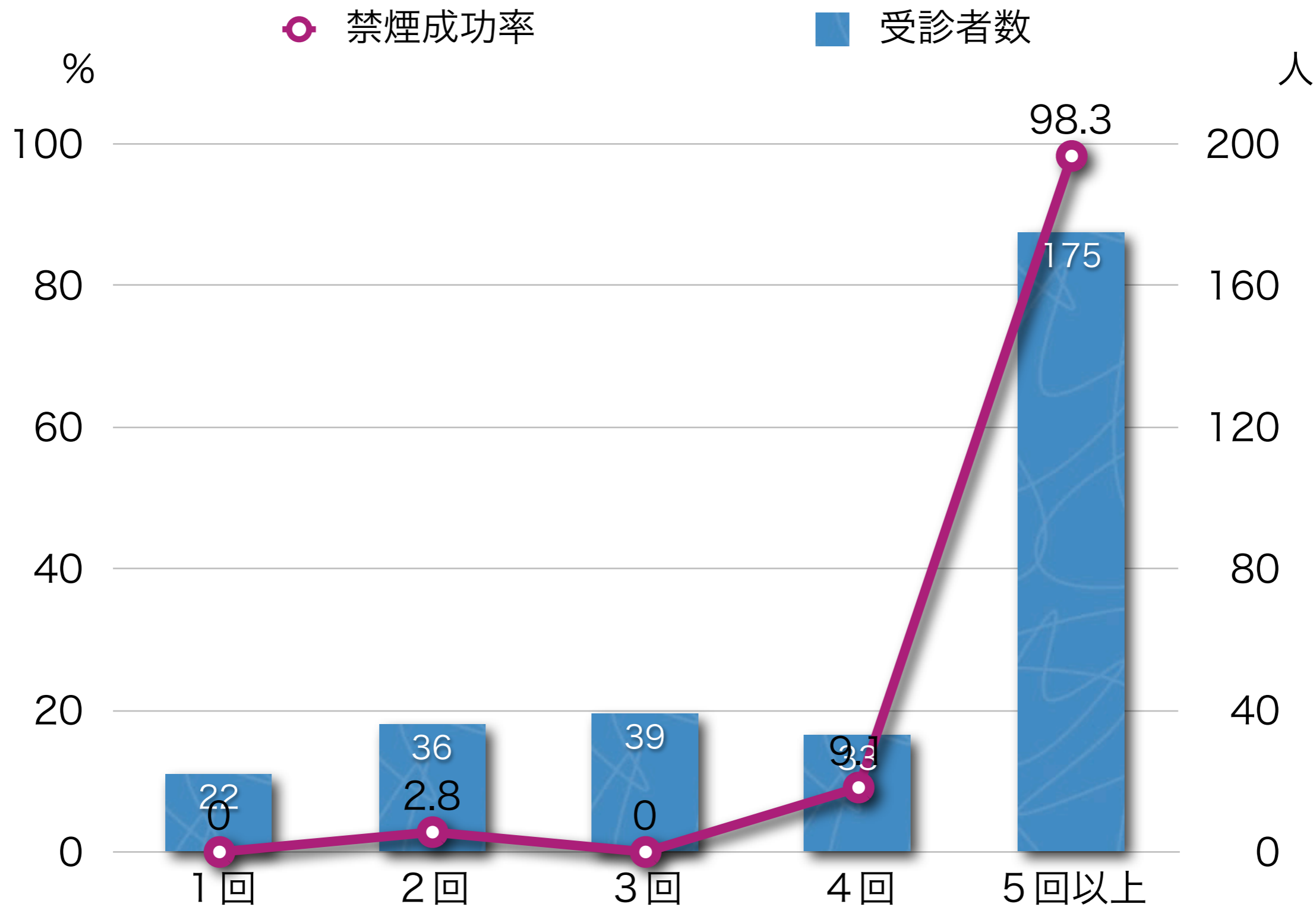
禁煙成功率 12週間後 2006 - 2011



年代別 禁煙外来受診者数 と 禁煙成功率

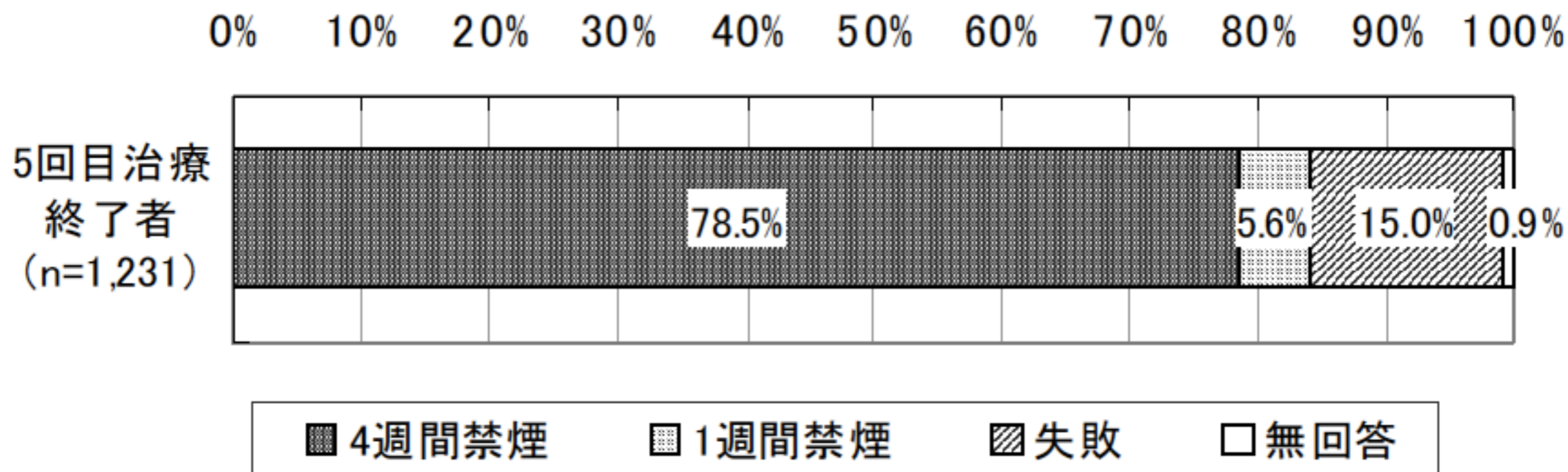


受診回数別 禁煙成功率 2006 - 2011

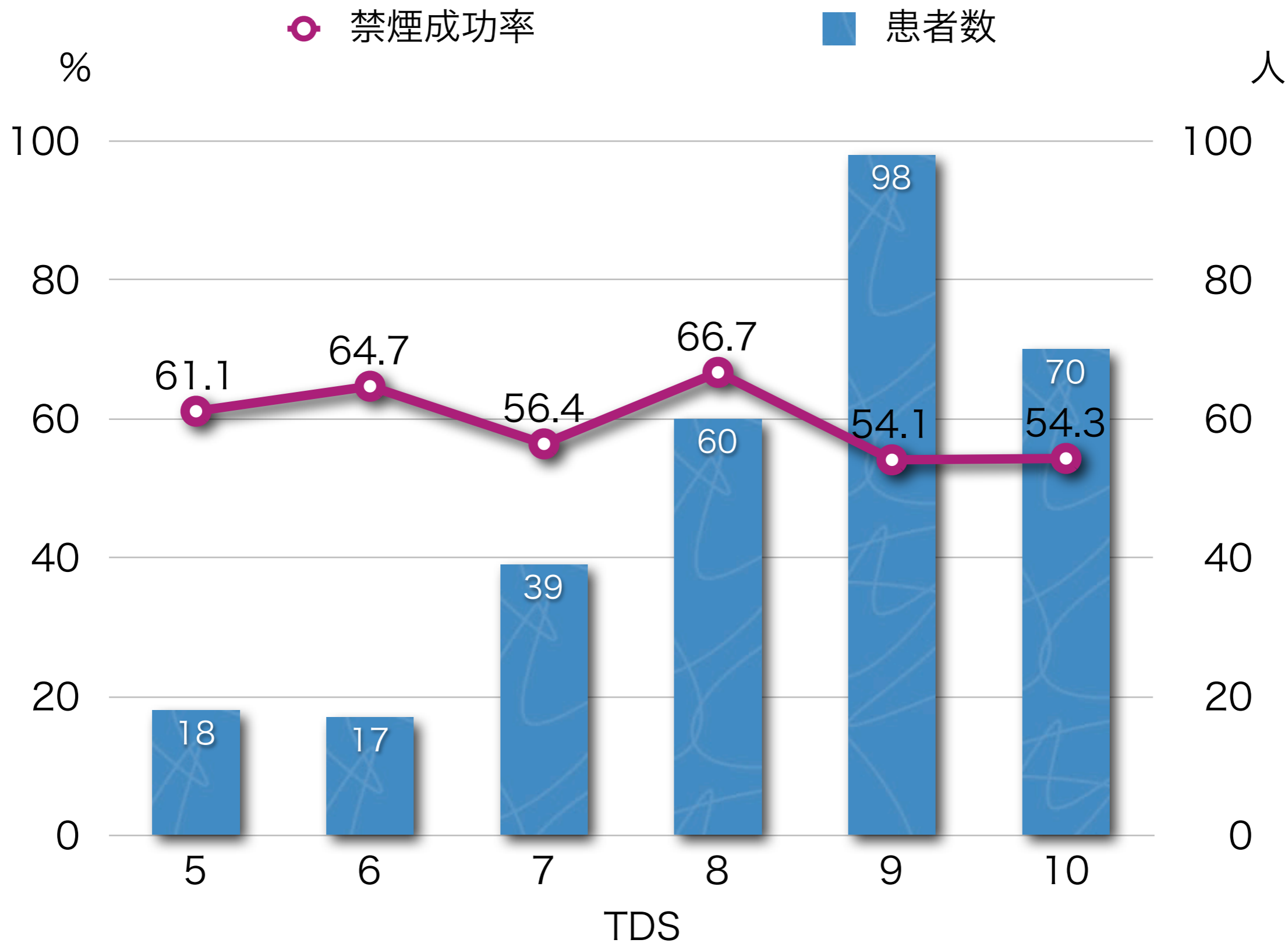


診療報酬改定結果検証に係る特別調査（平成21年度調査）
ニコチン依存症管理料算定保健医療機関における
禁煙成功率の実態調査
報告書

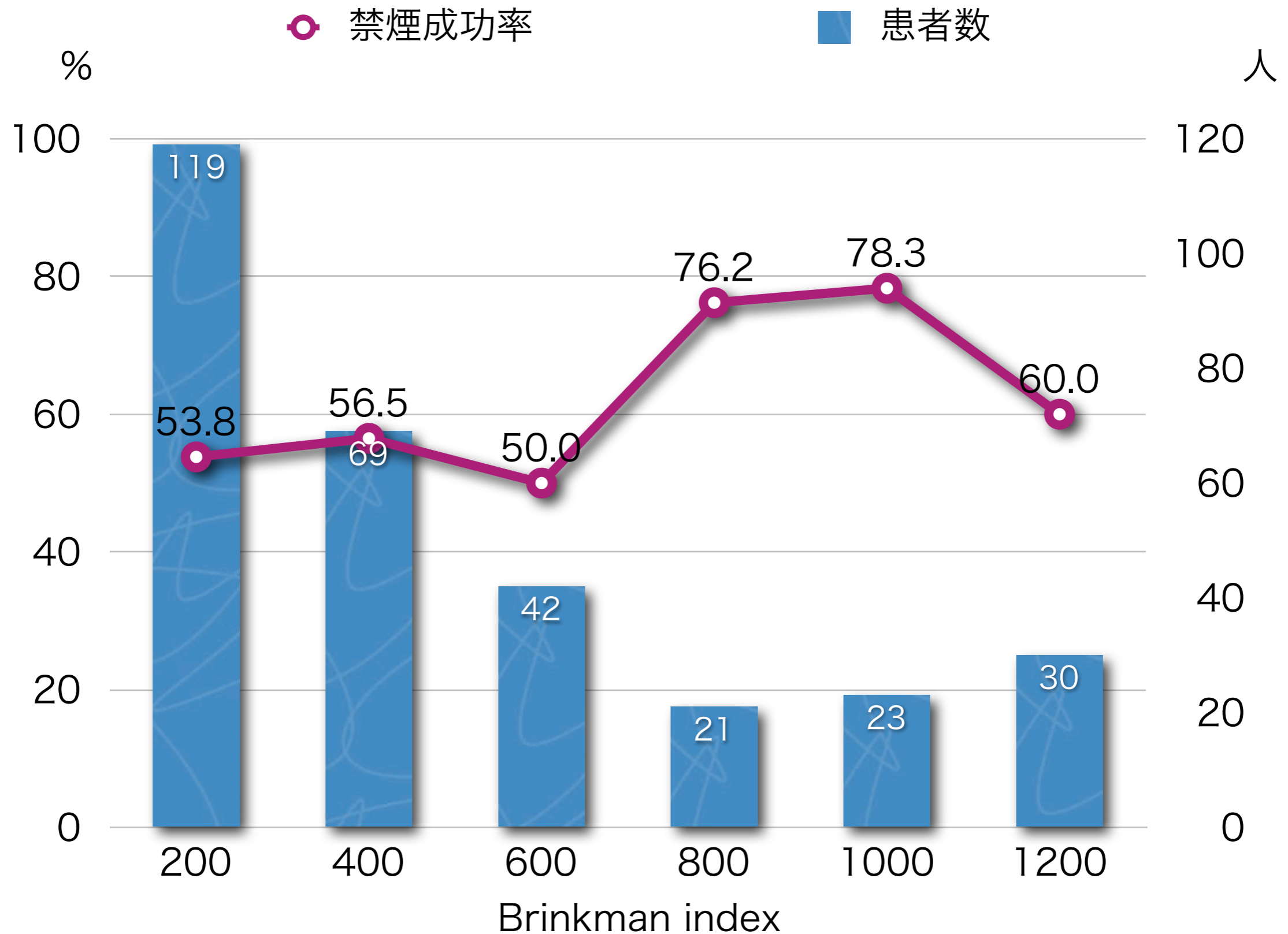
図表 65 5回の治療を終了した患者の治療終了時の禁煙状況



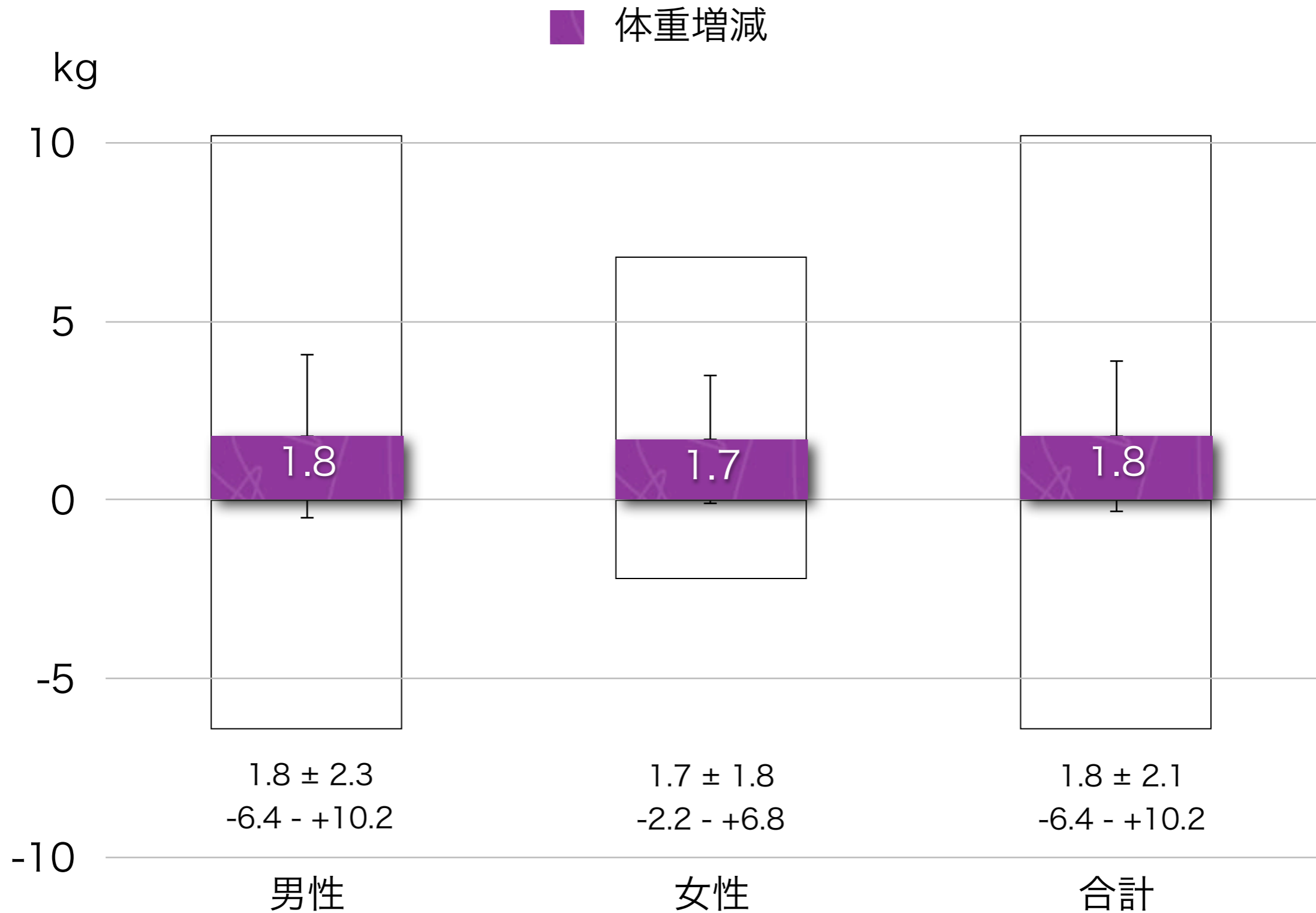
Tobacco Dependence Screener ; TDS と 禁煙成功率



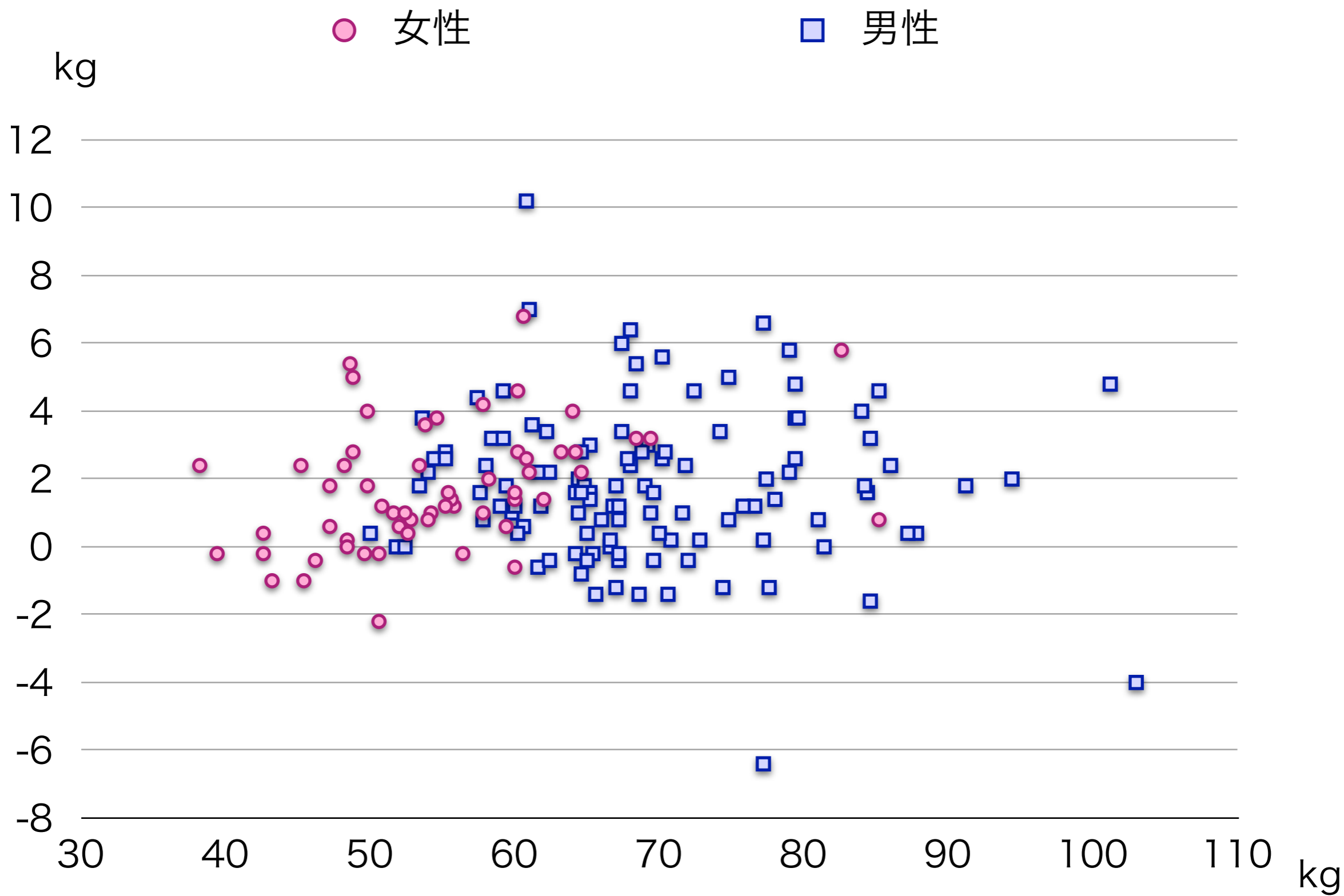
ブリンクマン指数 Brinkman index と 禁煙成功率



体重増減 12週間後 2006 - 2011



体重増減 12週間後 2006 - 2011



禁煙補助薬

- ・ ニコチネルTTS
- ・ 有効成分（一般名）：ニコチン
- ・ 発売年月日：1999年5月



- ・ チャンピックス 0.5mg 1mg
- ・ 有効成分（一般名）：バレニクリン
- ・ 発売年月日：2008年5月

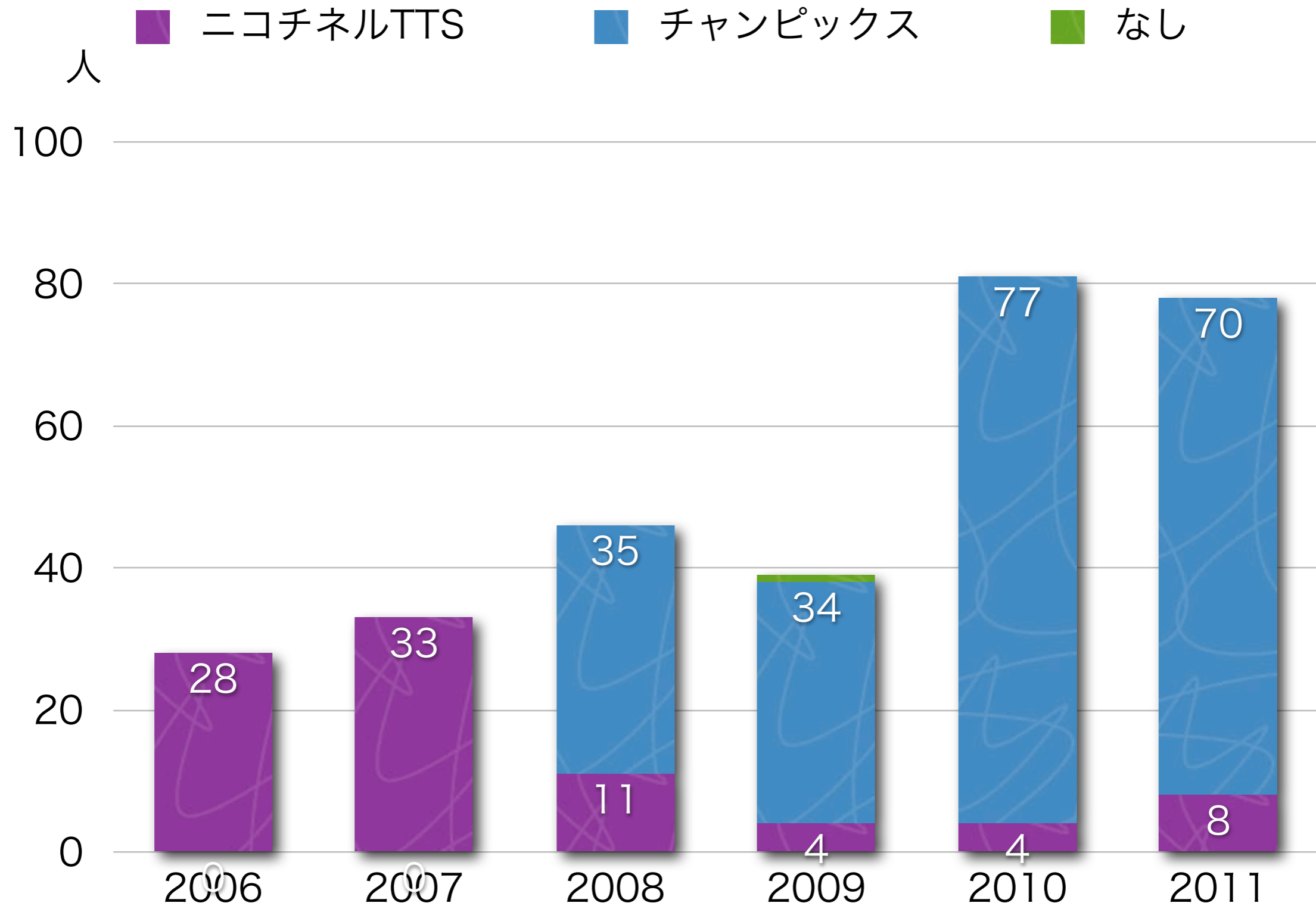
バレニクリンとニコチン置換療法の選択

- 虚血性心疾患あり → バレニクリン (V)
- 精神疾患あり
- 不安定 → ニコチン置換療法 (NRT)
- 安定 → NRT または V
- NRT治療失敗 → V

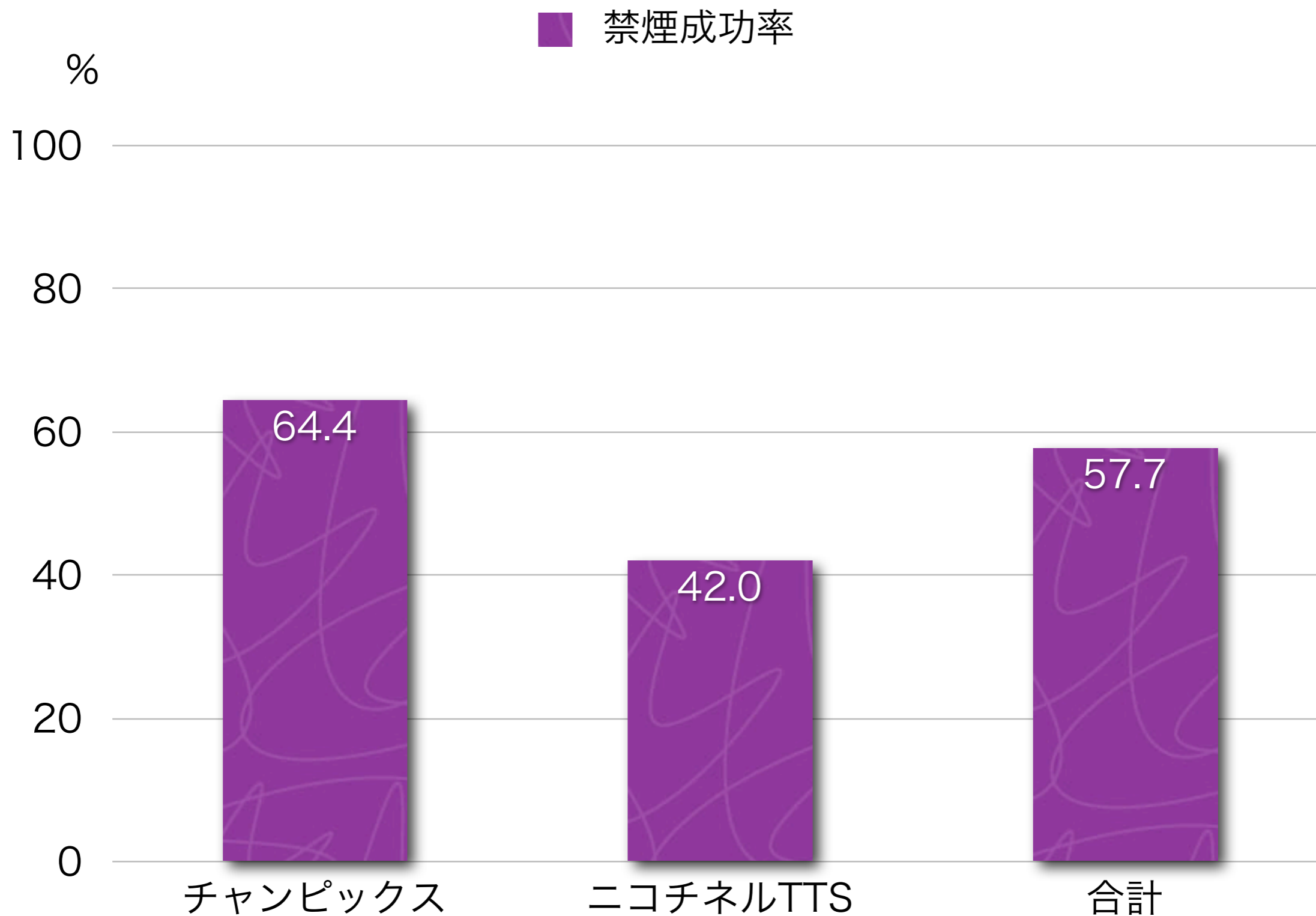
バレニクリンとニコチン置換療法の選択

基礎疾患			禁煙歴	治療薬		
虚血性心疾患	精神疾患		NRT失敗	NRT	V	
-	-		-	△	◎	
			+	×	◎	
	+	安定	-	○	△	
			+	△	△	
		不安定	-	○	×	
			+	△	×	
	+	-			×	◎
		+	安定		×	△
不安定				×	×	

禁煙補助薬別 2006 - 2011



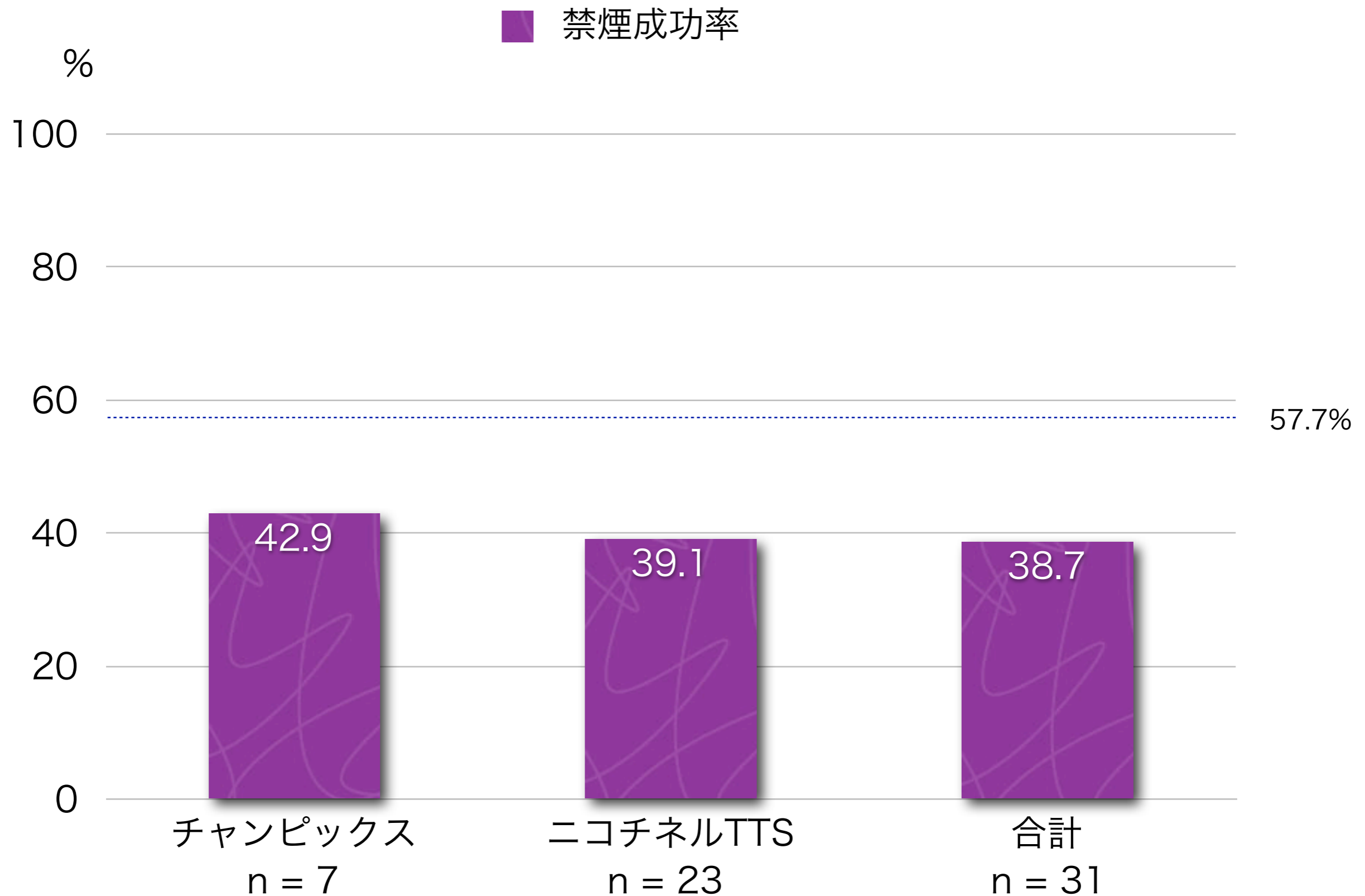
禁煙補助薬別 禁煙成功率 2006 - 2011



精神疾患

疾患名	人数
統合失調症	12
うつ病・抑うつ状態（服薬歴を含む）	9
双極性感情障害・躁うつ病	5
不安障害・不安神経症・パニック障害	4
人格障害	2
アルコール依存症	2
合計	31

精神疾患 禁煙補助薬別 禁煙成功率 2006 - 2011



バレニクリンのメリット・デメリット

- ・ **メリット**

- ・ ニコチンを投与しなくても良い
- ・ 2つの作用 成功率の高さ
- ・ 使いやすさ
 - ・ 経口投与
 - ・ ニコチン貼付剤によるかぶれがない

- ・ **デメリット**

- ・ **副作用** 嘔気・眠気・無気力・倦怠感
- ・ 精神疾患への影響

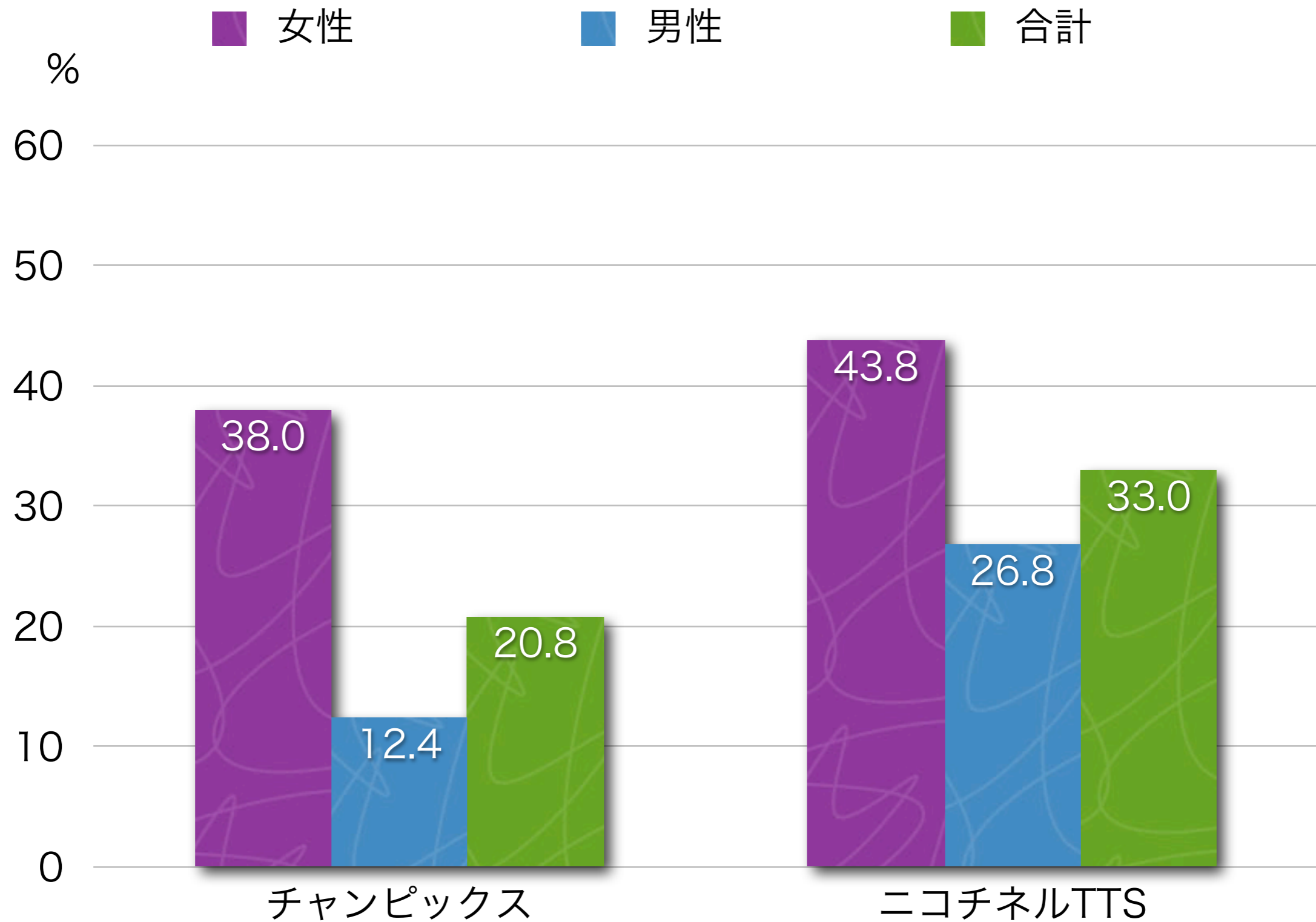
禁煙補助薬 副作用

症状	チャンピックス	ニコチネルTTS
嘔気	57	4
眠気	11	0
頭痛	3	3
不眠	5	1
倦怠感	4	1
夢の変化	4	0
腹痛	4	0
無気力	3	0
便秘	1	0
その他	1	0
皮膚症状	0	8

禁煙補助薬の主な副作用と対処法

	副作用	対処法
ニコチンパッチ	皮膚の発赤や痒み	貼る場所を毎日変えるよう指導。抗ヒスタミン剤やステロイドの外用剤を必要時投与。水疱形成など皮膚症状が強い場合は使用を中止し、他剤の使用や禁煙補助薬なしでの禁煙を検討。
	不眠	貼り替えている時間を確認し、朝起床時に貼り替えるように指導。それでも不眠が見られる場合は、朝貼って就寝前にはがすよう指導。
バレニクリン	嘔気	飲み始めの1～2週で最も多いことを説明。対処法としては飲水や食後服用を徹底させるとともに、必要に応じて標準的な制吐剤を処方するか、用量を減らすことを検討。
	頭痛、便秘、不眠、異夢、鼓腸	標準的な頭痛薬、便秘薬、睡眠薬を処方するか、用量を減らすことを検討。

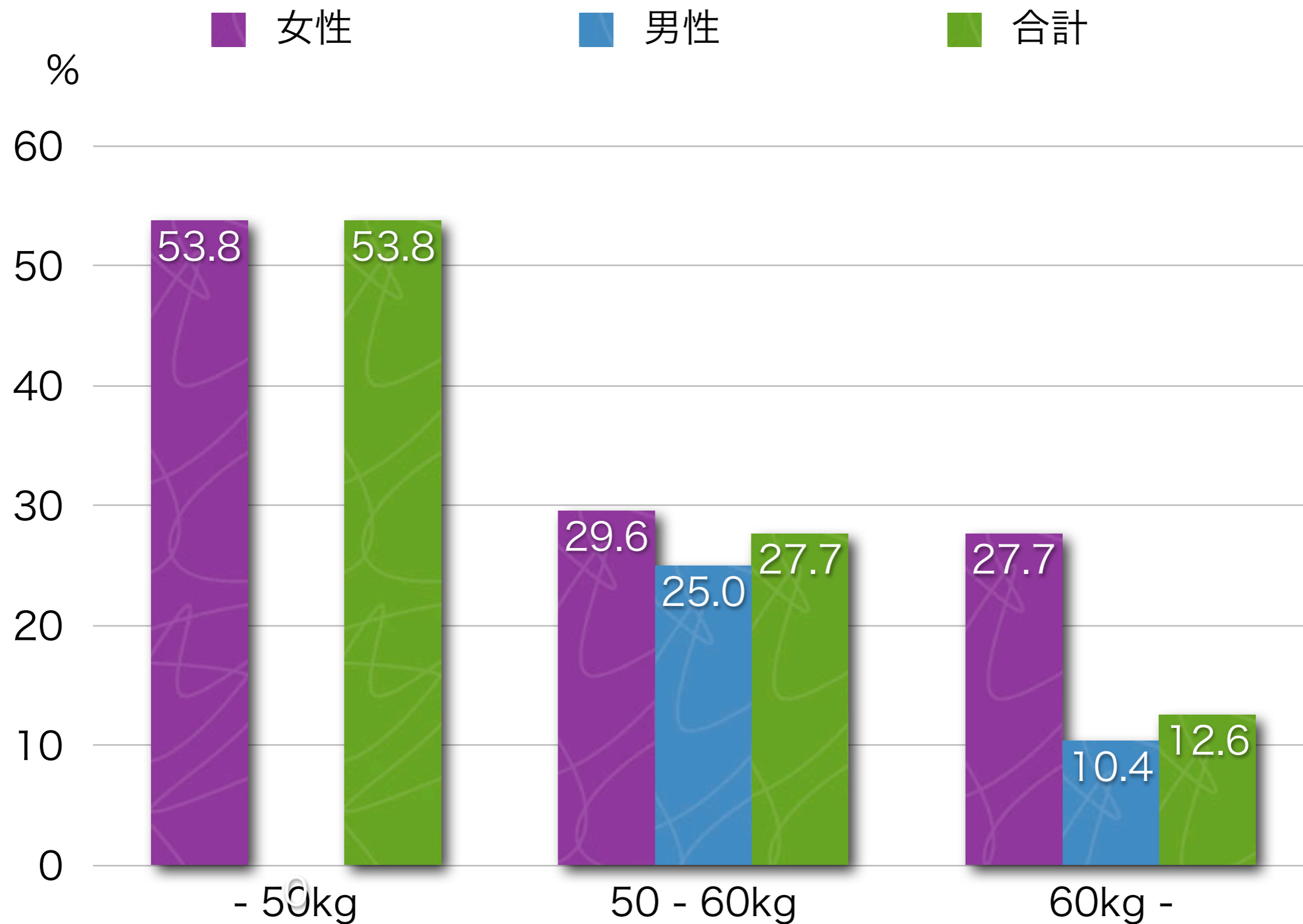
禁煙補助薬減量者の割合 薬剤・男女別



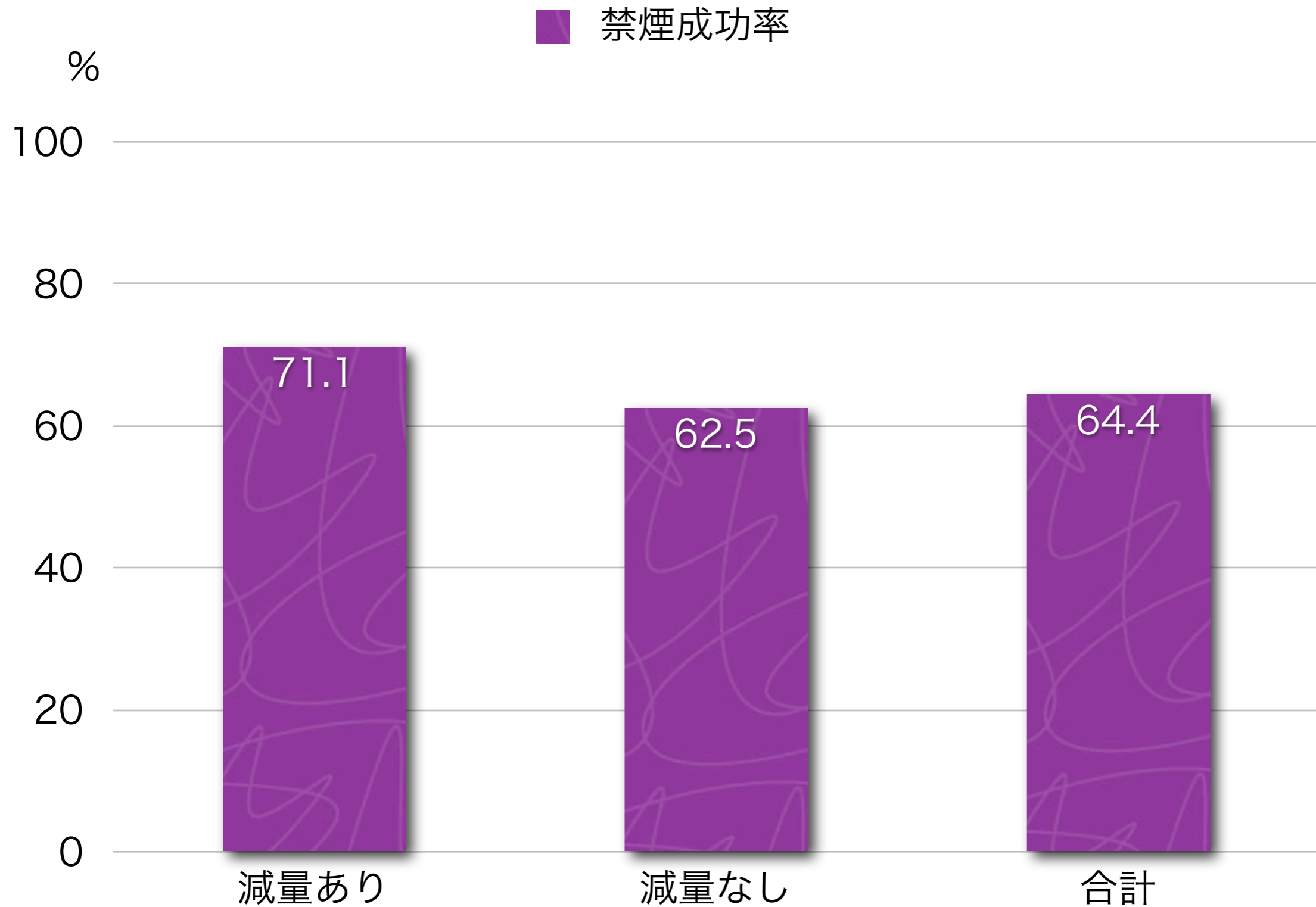
チャンピックス減量者の割合 体重・男女別

体重	男性	女性	合計
- 50kg	0/0	14/26	14/26
		53.8%	53.8%
50 - 60kg	5/20	8/27	13/47
	25.0%	29.6%	27.7%
60kg -	13/125	5/18	18/143
	10.4%	27.7%	12.6%
合計	18/145	27/71	45/216
	12.4%	38.0%	20.8%

チャンピックス減量者の割合 体重・男女別



チャンピックス減量者の禁煙成功率



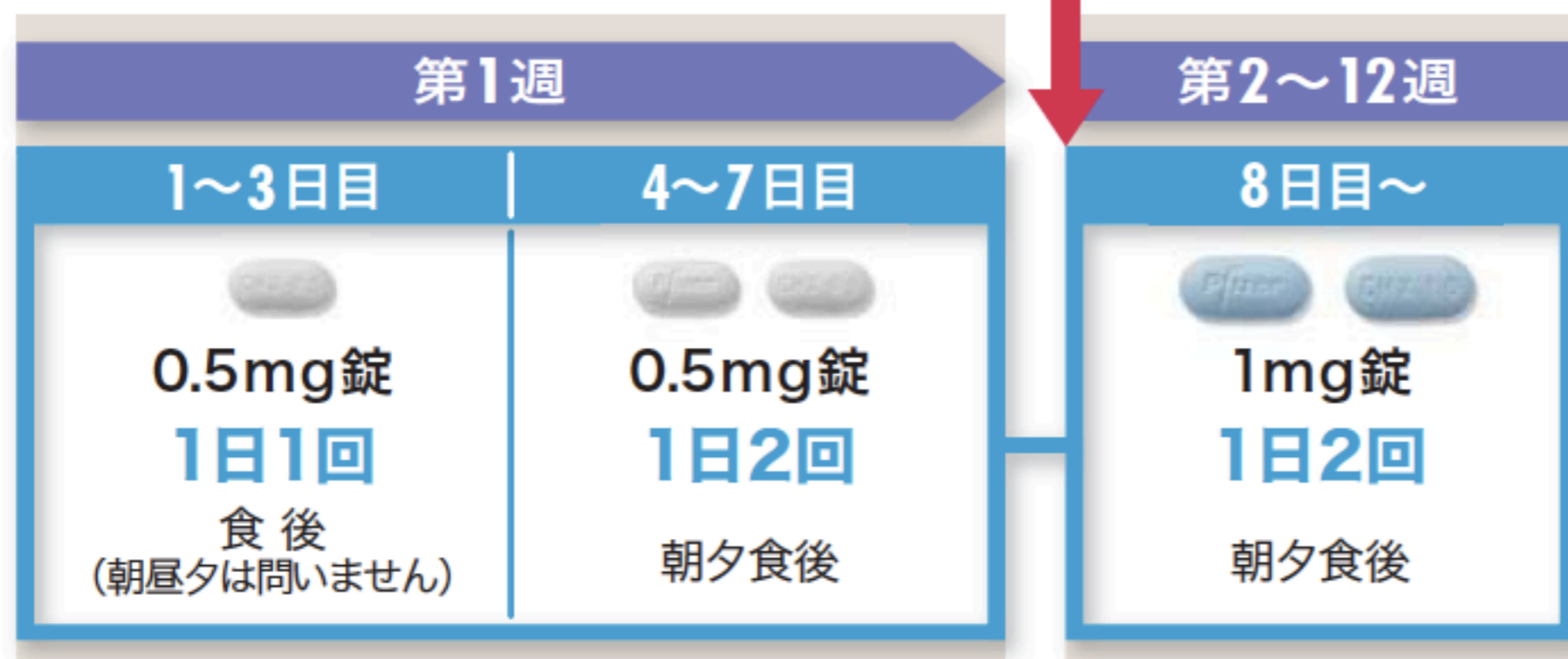
服用のしかた

QUIT SMOKING

- ① 禁煙開始予定日の1週間前からチャンピックスを服用し始めます。

チャンピックスは、飲み始めの1週間に服用量を徐々に増やします。

- ② 服用8日目から禁煙してください。



自然にタバコを吸わなくなった場合は、8日を待たず早めに禁煙に入ってください。

- ③ チャンピックスを計12週間服用します。

バレニクリン（チャンピックス）体重・男女別用量

体重

男性

女性

- 50kg

0.5mg × 2錠

0.5mg × 2錠

50 - 60kg

0.5mg × 3錠

0.5mg × 3錠

60kg -

1mg × 2錠

0.5mg × 3錠

保険適用による禁煙治療実施医療機関 八戸市

くば小児科クリニック

国立病院機構八戸病院

黒田内科胃腸科医院

河原木内科医院

きむらクリニック

ささクリニック

坂本内科クリニック

八戸クリニック内科

メディカルコート八戸西病院

八戸市国民健康保険南郷診療所

はちのへファミリークリニック

ひかり内科クリニック

中園内科クリニック

はちのへ西脳神経クリニック

高橋医院

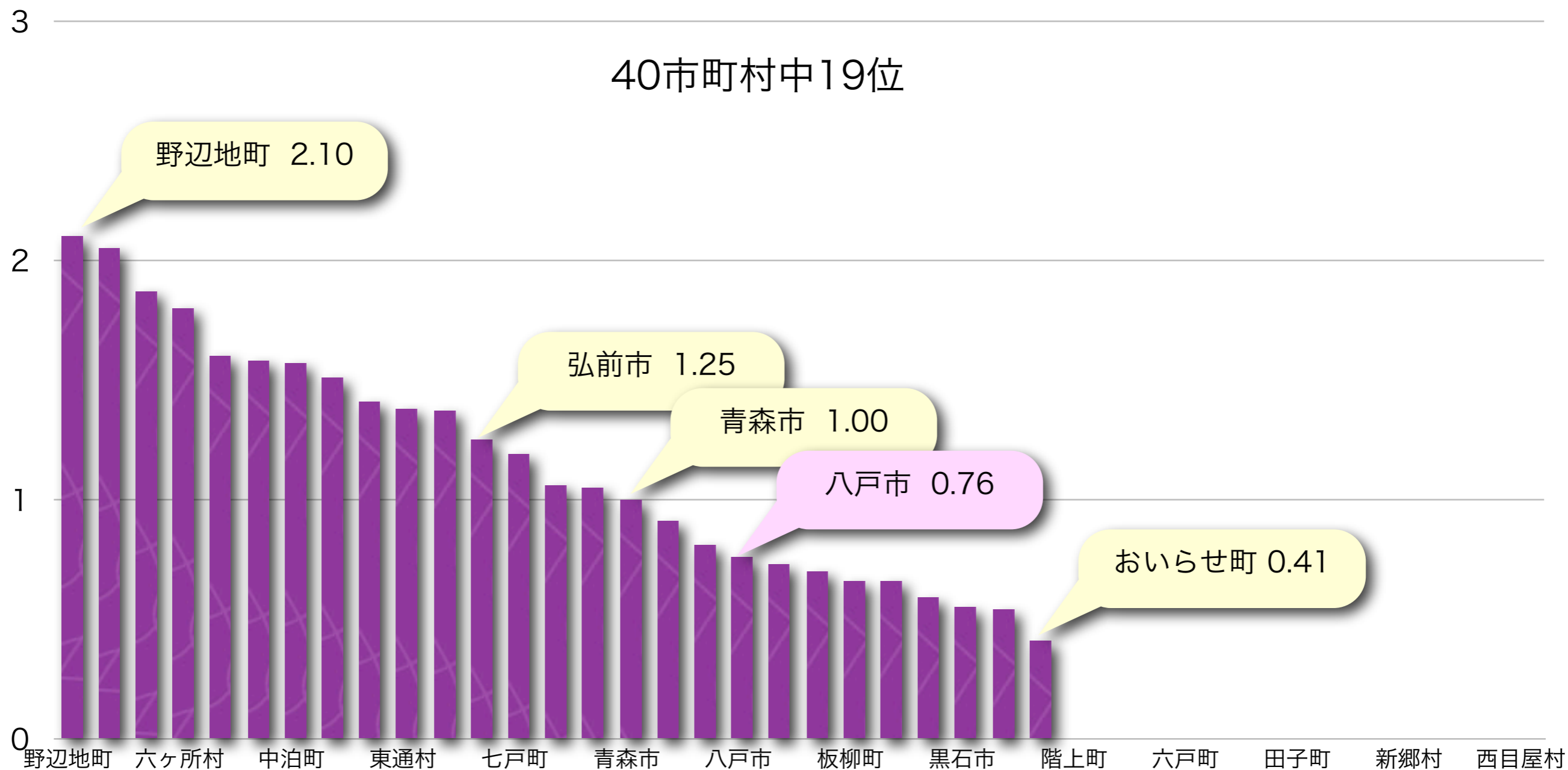
伴内科心臓血管クリニック

麻美レディースクリニック

洲崎耳鼻咽喉科医院

市町村別 人口1万人あたりの禁煙治療医療機関数

■ 1万人あたりの医療機関数



喫煙率低下

受動喫煙防止
喫煙区域の制限

画像警告
広告陳列禁止

禁煙
治療

自販機
撤去

タバコ税
大幅増税

防煙教育

未成年喫煙防止

1. 妊婦や乳幼児の家庭内での受動喫煙の防止を推進します
2. 学校保健の場を通じて、児童・生徒にたばこの有害性などについての健康教育を推進します
3. 医師をはじめとした**すべての医療関係者の喫煙率ゼロ**を目指します
4. **すべての医療機関の敷地内全面禁煙**を推進します
5. 公共的施設の敷地内全面禁煙を国や自治体に働きかけます
6. 健診や日常診療の機会に禁煙教育の徹底を図ります

なぜ医師は非喫煙者でなくてはいけないのか

- ・ 患者教育・禁煙治療
- ・ 受動喫煙 サードハンド・スモーク
- ・ 医療機関は敷地内禁煙 勤務時間内禁煙
- ・ 採用条件に非喫煙者
- ・ 喫煙医師は院内禁煙化の最大の妨害者
- ・ 社会に喫煙の害の「真実」を伝える義務
- ・ ロールモデル 医師の喫煙は最大のタバコ広告
- ・ 喫煙者は医師免許不適格 薬物依存症患者

タバコを吸っている人には…

- ・ 生徒の喫煙防止教育はできません …教師
- ・ 患者への禁煙支援・治療はできません …医師
禁煙しないと
わからない
- ・ タバコ規制政策で国民の命を救うことはできません …政治家

野田首相 「タバコは18歳からやめたことがない」



「タバコも酒も税制を通じた『おやし狩り』みたいなところがある」